



【アリウム】
9～11月
日当たりの良い場所に



茶色の薄皮をかぶった球根も春には、その形からは想像もできないような色鮮やかな花を咲かせてくれます。
養分をしっかりその体に蓄え、厳しい季節を乗り越え待ちに待った春に華やかに変身します。
やっと落ち着いた秋のお庭で、リビングのガラス容器で球根を育ててみませんか？



【ムスカリ】
9(中)～11(中)月
粒状肥料を混ぜ込んで日当たりの良い場所に



【ヒヤシンス】
10月～
水耕栽培。暖房は避けて暗いところでスタート



何の花の球根かわかりますか？ いまから春が楽しみ！



【フリージア】
10(下)～11月
霜や寒風を避ける



【アネモネ】
10～11月
冬の寒さに充分当てて

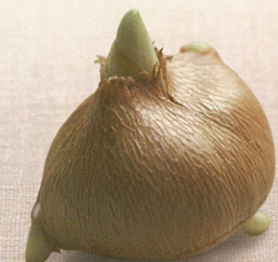


【ランキュラス】
10～11(中)月
日陰で吸水させてゆっくりもどしてから



【アイリス】
9(中)～10月
水のやり過ぎに注意

秋植え球根にチャレンジ。



【クロッカス】
9(下)～10月
なるべく深植えで



【チューリップ】
10～11(上)月
消毒剤などに15分ほどつけてから植え付け



【アルストロメリア】
9～10月
2cmほど土をかぶせて浅植えで



【スイセン】
10～11月
球根の頭がすこし見えるくらいの浅植えに